

(7) 事後対応マニュアル

(1) 以下の事項について整理する。

- 事件・事故の概要と発生原因や背景について
- 児童・職員の被害状況
- 施設・設備の被害状況
- 事件・事故発生からの対応状況（時系列）
- 事件・事故発生以前の安全対策等の概要
- 再発防止対策
- 教育活動の再開計画

(2) 緊急保護者会の実施

- 保護者に要求される前に開催する。
- 育英会役員と協議し、日時、内容を協議する。
- 説明資料や想定問答集を作成
- 事前に全教職員で保護者会の内容等について共通理解を図る。
- 育英会と事前打ち合わせを行う。

★保護者会の内容

- ①校長の話（所見、必要に応じた謝罪、再発防止に取り組む強い決意など）
- ②事件・事故等の概要とそれが発生した原因や背景など
- ③子どもたち・教職員・建築物などの被害状況等
- ④事件・事故等が発生した時の緊急対応の状況
- ⑤これまでの安全対策等の概要
- ⑥今後の教育活動等の再開予定（内容、期日など）
- ⑦再発防止対策等と保護者・地域の人などに協力していただきたいこと
- ⑧質疑・応答並びに意見聴取など

★保護者会での配慮事項

- ①管理職は聞く姿勢に徹し、正当な批判は謙虚に受け止め、保護者の要望や意見等に誠心誠意わかりやすく答える。
- ②質疑応答等は短時間で打ち切らないで、状況に応じて時間を確保する。
- ③保護者に子どもの安全確保や心のケアなどに関して協力を依頼する場合は、目的・内容・配慮事項等についてわかりやすく説明する。
- ④説明等は客観的事実に基づいて行うこととし、憶測での発言はしない。
- ⑤報道機関等に取材範囲や配慮事項等について、予め決めて依頼する。

(3) 教育委員会への報告書の提出

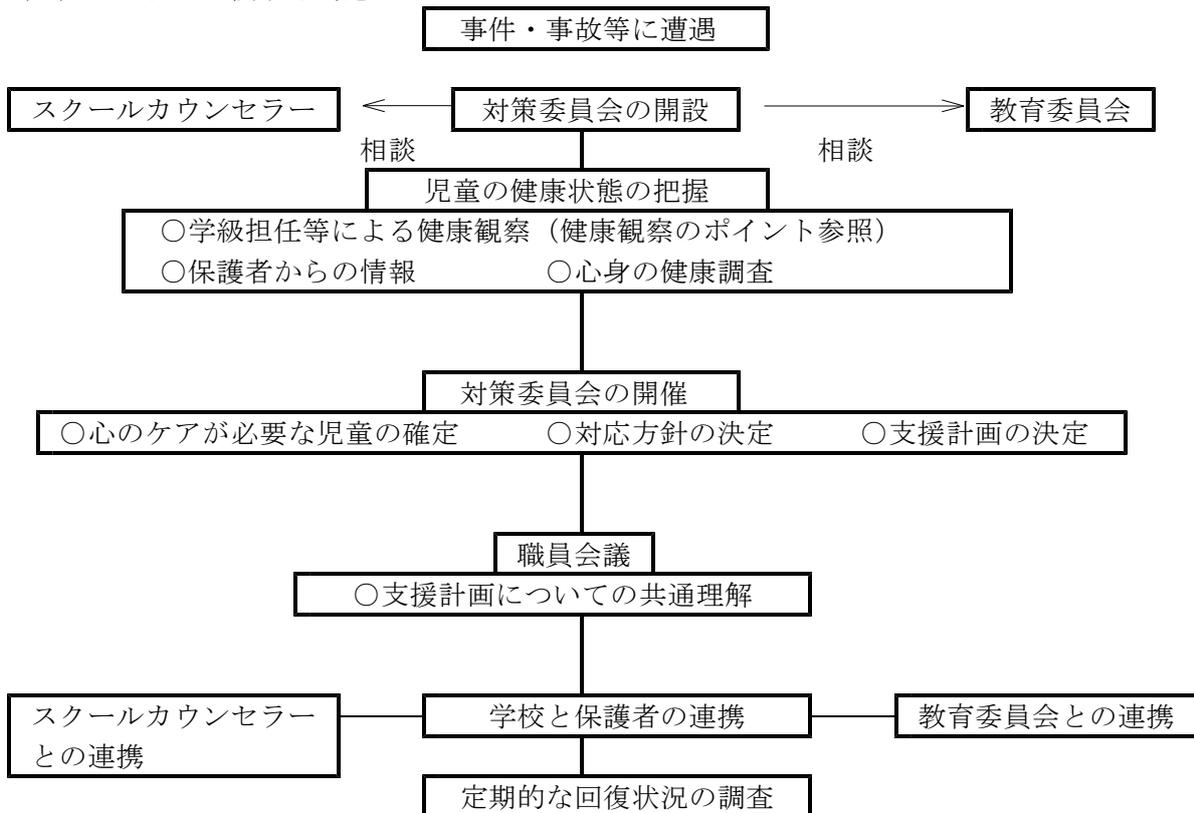
(4) マスコミ対応

- ①不確かな情報が流出したり、個人的な見解が氾濫したりしないようにする。
- ②報道機関への対応に当たっては、公表する内容等について、事前に教育委員会と共通理解を図る。
- ③子どもへの取材に関しては、学校内での取材制限や取材に当たって教育的に配慮するよう要請する。
- ④報道された内容をチェックし、明らかに事実と異なった報道がなされている場合には、直ちに正確な情報を発信し、訂正等を依頼する。

★記者会見を行う場合

- ①予め設定した時間は厳守するようにする。
- ②説明資料は簡潔にまとめたものとし、必要に応じて図面等を添付する。
- ③責任を回避する言動は慎み、問題点があれば心から謝罪する。
- ④質問には簡潔に答える。発言には慎重を期し、場合によっては複数で相談や確認をしてから答える。なお、想定問答集はめくったりしない。
- ⑤挑発するような質問や先入観を持った質問なども考えられるが、質問等は冷静に聞き取り、事実に基づいて短時間に考えを整理してから答える。
- ⑥不確かなことを曖昧なまま答えない。事後速やかに文書で回答する。

(5) 心のケアに関する対応



★対策委員会メンバー

校長 教頭 保健主事 教務主任 生徒指導主任 人権教育主任 養護教諭

★健康診断のポイント

《子どもに表れやすいストレス症状の健康観察ポイント》

体の健康状態	心の健康状態
<input type="checkbox"/> 食欲の異常（拒食・過食）はないか。 <input type="checkbox"/> 睡眠はとれているか。 <input type="checkbox"/> 吐き気・嘔吐が続いていないか。 <input type="checkbox"/> 下痢・便秘が続いていないか。 <input type="checkbox"/> 頭痛が持続していないか。 <input type="checkbox"/> 尿の回数が異常に増えていないか。 <input type="checkbox"/> 体がだるくないか。	<input type="checkbox"/> 心理的退行現象（幼児返り）が表れていないか。 <input type="checkbox"/> 落ち着きのなさ（多弁・多動）はないか。 <input type="checkbox"/> イライラ・びくびくしていないか。 <input type="checkbox"/> 攻撃的・乱暴になっていないか。 <input type="checkbox"/> 元気がなく、ぼんやりしていないか。 <input type="checkbox"/> 孤立や閉じこもりはないか。 <input type="checkbox"/> 無表情になっていないか。

《急性ストレス障害（ASD）と外傷後ストレス障害（PTSD）の健康観察のポイント》

持続的な再体験症状	<input type="checkbox"/> 体験した出来事をくり返し思い出し、悪夢を見たりする。 <input type="checkbox"/> 体験した出来事が目の前で起きているかのような生々しい感覚がよみがえる。＜フラッシュバック＞等
体験を連想させるものからの回避症状	<input type="checkbox"/> 体験した出来事と関係するような話題などを避けようとする。 <input type="checkbox"/> 体験した出来事を思い出せないなど、記憶や意識が傷害される。＜ボーッとするなど＞ <input type="checkbox"/> 人や物事への関心が薄らぎ、周囲と疎遠になる。等
感情や緊張が高まる覚せい亢進症状	<input type="checkbox"/> よく眠れない、イライラする。怒りっぽくなる。落ち着かない。 <input type="checkbox"/> 物事に集中できない。極端な警戒心を持つ。ささいなことや小さな音で驚く。等